

第4回内藤ハウス CUP 山梨県 U-10 サッカー大会

2022 大会要項

1. 目的

本大会は（一社）山梨県サッカー協会 4 種の公式大会として、4 種登録チームに所属する U-10（4 年生以下）選手が大会を通じ、サッカー技術・戦術等選手としてのスキル向上と、山梨県 4 種年代の今後の環境づくりの一環として実施する。

2. 名称

「第4回内藤ハウス CUP 山梨県 U-10 サッカー大会」

3. 主催

（一社）山梨県サッカー協会

4. 主管

（一社）山梨県サッカー協会 4 種委員会

5. 協賛社

■株式会社内藤ハウス ■株式会社ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ

6. 開催期日

・開会式は行わない。

① 11/3（木祝）、②11/12（土）、③11/19（土）、④11/27（日）

①日目、②日目は予選リーグ ③日目、④日目は決勝トーナメント

7. 参加資格

①「参加チーム」は 2022 年度日本サッカー協会 4 種加盟登録チームであること。

②「選手」は 4 年生以下で、J F A 4 種登録選手であること。

③「女子選手」特例としてチーム所属 5 年生の出場を認める。

④参加者は全員がスポーツ傷害保険に加入済であること。

⑤同一選手が異なる加盟チームへの移籍後、再び参加することはできない。

⑥4 種委員会が定める「新型コロナウイルス感染症予防ガイドライン」を遵守し、大会運営及び会場提供などに協力できるチームであること。

⑦参加チームは帯同審判員による審判割当に対応できる審判員を擁していること。

8. 複数エントリーを認める

①登録チームより複数エントリーを認める。ただし、参加資格及びチーム編成の要件を満たしたチームであることを条件とする。

②複数エントリーチームは 3 年生以下の選手のみで編成されたチームは出場を認めない。

③複数エントリーチームは参加料 ¥5,000- を負担する。「抽選会」までに会計に支払うこと。

9. 合同チームでの参加を認める

- ①希望チームがある場合は、地区理事の承認を得て参加可能とする。
- ②原則として同一地区内に所属するチームであること。
- ③登録選手人数が少ないため単独での出場ができないチーム同士であること。
- ④勝つための選抜チームは認めない。
- ⑤チーム代表者及び新型コロナ感染対策責任者を明確にすること。

10. チーム編成

- ①大会エントリー選手の人数制限はしないが、試合に出場できる人数は原則 16 名以内とし、ベンチには最大 8 人の交代要員が入ることができる。エントリー選手は全員が試合に出場できるように配慮すること。
- ②ベンチ入りするチーム役員は 2 名以上 3 名以下とし、内 1 名以上が JFA D 級コーチライセンス以上を有していること。
- ③チーム役員は大会期間中複数のチームを引率することは出来ない。
- ④チームは担当する試合の審判を行うために、有資格審判員（4 級以上）を帯同する。

11. 大会参加申込とエントリー申請

- 大会参加希望は 8 月 12 日（金）までに各地区理事が取りまとめ、郡南地区理事（近藤宛）に通知する。
- KICKOFF「大会エントリー」システムを使用する。
 - ・システム大会名「2022 内藤ハウス CUP 山梨県 U-10 サッカー大会」
 - ・申請期間 10 月 1 日（土）～10 月 31 日（月）にチーム登録責任者または代理者が申請し、各地区承認者（広報部）へ連絡する。
 - ・申請承認後、選手の追加や変更がある場合は申請期間中に限り「差戻し」処理で対応する。
 - ・大会期間中の変更は出来ません。

12. エントリー票及びメンバー表の扱いについて

- ①エントリー票または選手証と本人の照合（必ず顔写真のあるもの）
 - ・エントリー票は KICKOFF システムの「大会参加申込書」を印刷して使用します。
 - ・当日の第 1 試合のみエントリー票と選手・背番号・本人（顔）を照合する。
 - ・大会エントリーではシステム上、背番号の登録が必要となっています。メンバー表の背番号と一致することが望ましいですが、本大会においては当日のメンバー表の背番号が優先されエントリー票と同一でなくても認められます。（懲罰の累積などは背番号だけでなく氏名での確認が必要となるので注意が必要です）
- ②メンバー表の提出
 - ・メンバー表は毎試合開始 30 分前までに本部に提出すること。

13. AD 証・資格確認について

- ①チームスタッフは4種委員会AD証を常に携行すること。
 - ・有資格指導者は指導者証を本部提示（KICKOFFアプリ可）すること。
 - ・帯同審判員は審判証を携行し本部に提示（KICKOFFアプリ可）すること。
 - ・会場責任チームの運営サポート保護者はチームパーソンAD証を常に携行すること。

14. 大会形式

- ・1日目・2日目は5チームのグループにより予選リーグを行う。
- ・3日目・4日目は各パートの1位と2位の上位5チームの「16チーム」による決勝トーナメントを行う。
- ・参加チーム数により競技形式を変更する場合もある。

13. 競技規則

本大会は「サッカー競技規則 2022/23」及び「8人制サッカー競技規則」を適用する。
以下項目については本大会規定を適用する。

①競技のフィールド

- ・ピッチサイズ 68m×50m迄とし、ペナルティエリア 12m、ゴールエリア 4m、センターサークル 7m、ペナルティーマーク 8m、ゴール 2.15m×5m 少年用ゴールを使用
- ・ベンチ側タッチラインに交代ゾーン 6m（ハーフラインを挟んで 3m）を設ける。

②競技者の数

- ・8人の競技者（うち1人はゴールキーパー）が試合に出場する。
- ・交代要員の数：8名以内とする。（ベンチ入り8名）
- ・交代を行うことができる回数は制限しない、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。
- ・試合開始時8名に満たない場合、試合は行わず0-5で敗戦したものとみなす。
- ・試合中に怪我等による人数不足により8名に満たなくなった場合には、そのまま続行する。
- ・一方のチームが8名に満たない場合、両チーム合意の上両チーム同数とする。6名以下になる場合は中止とする。

③試合方法

■予選リーグ

- ・15分・5分・15分で行う。
- ・順位決定について、①勝ち点 ②得失点差 ③総得点 ④対戦結果 ⑤抽選の順による。
- ・1日目に開催できなかった場合は、2日目に試合時間を15分1本に短縮し、全試合を行う。2日目に開催できなかった場合は、1日目の試合結果により順位を決定する。
- ・不戦敗の取り扱いを行う際のスコアは「0-5」とする。

■決勝トーナメント

- ・15分-5分-15分で行う。
- ・決勝トーナメントに進出する予選リーグ2位チームの順位決定方法は①勝ち点 ②得失点差 ③総得点の順番で決定する。順位が決定しない場合には5位チームを除いた4チームでの結果から①勝ち点 ②得失点差 ③総得点の順番で決定する。ここでも順位が決定しない場合には抽選とする。
- ・引き分けの場合はPK方式で勝利チームを決定する。
- ・最終日（準決勝・決勝）のみ5分2回の延長戦を行い、決しない場合はPK方式で勝利チームを決定する。

④選手の交代

- 「自由な交代」とし、交代ゾーンからボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。（主審の承認を得る必要はありません）
- ただし、ゴールキーパーの交代は、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。交代して退くゴールキーパーは境界線の最も近い地点から出なければならない。代わりに入るゴールキーパーは、交代ゾーンからフィールドに入る。（予備審判が管理）
- ゴールキーパーとフィールドプレーヤーの入れ替えは、ボールがアウトオブプレーになった時、主審に通知し、主審の許可を得て入れ替えを行う。
- 新型コロナウイルス対策として、ビブスの着回し防止のため交代時はビブスの受け渡しを行わず予備審判による背番号のチェックにより交代を行います。

⑤ユニホームと用具

- ・ユニホームは正・副2着のユニホームを持参することが望ましい。
- ・ユニホームは両チームが異なる色を使用する。
- ・両チームが同色の場合でセカンドユニホームがない場合は、どちらかのチームがビブスを着用して試合することも可とする。
- ・すね当てを着用し、スパイクのポイントは固定式のものを使用すること。

14. 審判員

- ①審判は一人の主審と補助審判の2名で行う。
- ②予選リーグはチーム帯同審判員が当該チームの試合を担当する。
- ③決勝トーナメントの主審は審判部が担当し、補助審判は予め決められたチーム帯同審判員が担当する。準決勝、決勝は全て審判部が担当する。

15. 懲罰

- ①同一試合で「警告」を2度受けた選手及び「退場」処分を受けた選手は次の1試合に出場できない。
- ②本大会累積「警告」が2回となった選手は次の1試合に出場できない。

※退場を命じられた競技者のチームは交代要員の中から選手を補充することが出来る。

※当該チームはエントリー票の「出場停止理由」欄に日付と理由を記載すること。また、「警告」についても同欄に日付と理由を記載し累積の確認をすること。

※レッドカードでの退場選手に関しては、「審判報告書」及び「重要事項報告書」に記載の上本部に提出する。

16. 表彰

①優勝、準優勝、第3位（2チーム）に山梨県サッカー協会より賞状と楯を授与する。

②株式会社内藤ハウス様より優勝チームに内藤ハウス CUP カップを授与する。

③優秀選手賞：決勝トーナメント進出した16チームについて、各チーム1名の推薦選手にメダルを授与する。（推薦用紙を会場責任者に提出、3日目以降各チームの大会最終試合終了後に授与する。）

17. マッチ・ウェルフェアオフィサー配置について

- ・暴力・暴言・差別を排除し、安心・安全な環境づくりの一環として、必要に応じマッチ・ウェルフェアオフィサーを配置します。（気づきがあった場合には、当該チーム、指導者に対してお話しする場合があります。）

18. 新型コロナウイルス感染症対応について

- a. 国、県、市町村関係機関及びサッカー協会などから発せられる要請等により大会を中止とする場合もあります。
- b. 新型コロナウイルス感染予防及び感染拡大防止は主管する4種委員会及び参加チームの社会的責務であり、「YFA 大会実施ガイドライン」及び「YFA4 種チーム活動再開ガイドライン」また使用施設より求められる対策について十分に確認の上運営を行う。
- c. 参加者（選手・チームスタッフ・審判員・運営スタッフ・応援サポートする保護者も含む）は YFA4 種感染防止対策ガイドラインにより求められる対策を確実に実施したうえで参加することが求められます。

19. 競技役員

※マッチコミッショナー：鈴木和幸 4 種委員長

※運営委員：4 種委員会役員・事業運営部

- ・ 峡北地区：福田和久 峡中地区：望月一徳 峡東地区：風間斉
甲府地区：野村善仁 郡東地区：三澤純 郡南地区：高根啓介
- ・ 事業運営部長：三科健二郎
- ・ 審判部長：溝呂木勉

20. 大会組み合わせ

- ・予選リーググループ分けについては地区の偏りがないよう配慮します。
- ・組合せ抽選：2022年9月10日(土) 4種委員会評議員会時に抽選実施。

21. 会場計画

- 1日目 11/3 (木祝) 予選リーグ=長坂総合 G 2面、山中湖きらら 2面、他 12面 (運営は各会場責任チーム)
- 2日目 11/12 (土) 予選リーグ=小瀬補助 2面、長坂総合 G 2面、他 12面 (運営は各会場責任チーム)
- 3日目 11/19 (土) 決勝トーナメント=長坂総合 G、日世南アルプスタジアム (運営は役員・事業運営部)
- 4日目 11/27 (日) 押原人工芝 8~14時 (運営は役員・事業運営部)
- 閉会式 11/27 (日) 11:50~ (役員事業運営部)

※会場確保について

- ・1日目、2日目予選リーグについては、4種委員会確保会場以外に必要となる会場は、組合せ抽選会実施後に各グループリーダーを決め、協力して確保していただきます。
11月3日(木・祝)の会場は9月30日、11月12日(土)の会場は10月9日までに各グループで確保し会場責任チームとともにご報告ください。
- ・3日目決勝トーナメントの会場として長坂総合 G、日世南アルプスタジアムを確保いただいています。8チームずつに分散して開催します。
- ・最終日 11月27日(日) 準決勝・決勝

22. 試合結果及び大会関係報告先 及び 大会 Web ページ

※鈴木委員長まで FAX055-251-7164 メール suuks@pg7.so-net.ne.jp

※ラインによる報告も受け付けています。

- ・試合結果と警告・退場等報告は午後4時までをお願いします。

※山梨県4種委員会サポートブログ <https://yamanashi-4shu.blogspot.com/>